

しゃきよう おおいそ

No.114 2014 Jan

社会福祉法人 大磯町社会福祉協議会

〒255-0003

大磯町大磯1352番地の1

大磯町立福祉センターさざれ石内

電話 0463-61-9390

FAX 0463-61-7614

URL <http://www.oiso-shakyo.jp/>

しゃきよう
社協とは社会福祉協議会の略です

月京地域福祉推進委員会 活動紹介

「歩け歩け運動」健康とふれあいの輪を助け合いの和にしよう



月京地域福祉推進委員会では、世代交流の目玉行事のみかん狩りを11月17日に実施しました。これらの活動を通じて、助け合いの和が地区全体に広がるよう願っています。

年頭のごあいさつ

大磯町社会福祉協議会

会長 児玉 佐安子



新年あけましておめでとうござい
ます。
輝かしい新春をお迎えのこととお慶
び申し上げます。

日頃より、年末たすけあい募金な
ど、ひとかたならぬ地域の皆さまの
温かいご賛同を賜り、心より感謝申
し上げます。

役員一同、地域の皆さまが安心
して暮らせるよう、「ささえあい、
こころのふれあうまちづくり」を目
指し、本年も一層努力してまいりま
すので、皆様のご支援ご協力を賜り
ますよう宜しくお願い申し上げます。
最後になりますが、地域の皆さま
がご多幸の一年になりますよう、ご
健勝と更なるご活躍を祈願いたしま
す。

「第24回大磯町社会福祉大会」表彰者紹介

大磯町福祉作文コンクール入選者

応募作品54作品（小学校の部27作品、中学校の部27作品）のうち、9作品が受賞されました。おめでとうございます。

〈小学校の部〉

賞および作品名	氏名	学校名
大磯町社会福祉協議会長賞 『かわいそうじゃないよ』	浅野 遥	大磯小学校 5年
神奈川県共同募金会大磯町支会長賞 『素直な福祉』	仙北谷 あすか	大磯小学校 6年
佳作 『理解しあう世の中』	二宮 明士	国府小学校 6年
佳作 『明るい未来をつくりたい』	中嶋日陽里	大磯小学校 6年
佳作 『わたしのお姉ちゃん』	石井 なな	国府小学校 4年

〈中学校の部〉

賞および作品名	氏名	学校名
大磯町社会福祉協議会長賞 『思いやりを持つ大切さ』	森 明日香	大磯中学校 3年
神奈川県共同募金会大磯町支会長賞 『福祉の三文』	黒岩 璃緒	国府中学校 3年
佳作 『小さな積み重ね』	塩 果南恵	大磯中学校 3年
佳作 『怪我を通じて気付いたこと』	高橋 昇汰	国府中学校 3年

10月26日（土）、開催を予定しておりました第24回大磯町社会福祉大会は、台風接近に伴い中止となりました。当日までご準備等においてご協力いただいた皆様には、ここに深くお詫びいたしますとともに感謝申し上げます。ここでは、当日表彰させて頂く予定でありました福祉功労表彰者や大磯町福祉作文コンクールの受賞者、受賞作品をご紹介します。

福祉活動功労者の表彰と感謝

今年は、8名の表彰、ならびに2名と6団体への感謝状贈呈をいたしました。

〈表彰〉

（敬称略 順不同）

・永年にわたり社会福祉活動の発展に寄与されました
曾根田 純一郎

・永年にわたりボランティア活動を通じ社会福祉の発展に寄与されました

多田 恵子 渡辺 利子 菱間 久米雄
根津 糸子 加藤 京子 宮代 喜久枝
荘司 三洋子

〈感謝〉

・社会福祉活動に貢献されました

山王町地域福祉推進委員会 南本町地域福祉推進委員会
茶屋町地域福祉推進委員 台町地域福祉推進委員会
寺坂地域福祉推進委員会 虫窪地域福祉推進委員会

・永年にわたり児童福祉に貢献されました

河崎 里美 久保 直子

大磯町社会福祉協議会理事による
福祉寸劇の練習のようす。
本番をご披露できず残念でした。



福祉作文コンクール大磯町社会福祉協議会長賞 作品紹介

かわいいそうじゃないよ

大磯小学校 五年 浅野 遥

私には、弟がいます。弟の名前は陽介で、ダウン症です。ダウン症とはダウンという名前の眼科のお医者さんがみつけたのであって、決して能力が低下するわけではありません。陽介は他の子より体がやわらかかったり、なかなかうまくしゃべれなかったりするけれど、とてもかわいくて、人なつこくて、とても優しいです。この前も私がお母さんにしかられてへこんでいたら、陽介が、「だいどーぶ？」と言って、自分は悪くないのに、「ごめんね」と言ってくれました。だけれどお母さんにしかられても、私がへこんでいなかったら、陽介も一緒になつて「だめでしょ！」としかつてきません。このように、陽介には、良い所も悪い所もあります。でも、それは障害のない人でも同じです。

でも、陽介の事や、ダウン症の事を全く知らない人が陽介を見たら、どう思うでしょうか。きっと、ずいぶん小さいなあとか、どうしてちゃんとしやべれないんだらうとか、思うのではなんでしょうか。そして、陽介がダウン症だと知ったとき、かわいそうだと思うのではないのでしょうか。けれど、陽介や他の障害のある子は、決して自分で自分の事をかわいそうだとは思いません。私たちが、自分の短所の事を考えた時に自分がかわいそうだと思わないのと同じです。だから、みんなに障害があることをかわいそうだと思つてほしくないのです。

「福祉」それは、思いやりの心だと私は思います。思いやりを持つことで、自分も相手も温かい気持ちになります。そうやって支え合うことで、世の中はさらさらするのだと感じます。そのさらさらした世界を、これからの未来へとつなげていくために、私たちが頑張らないといけないのです。私は未来に向かつてどう頑張ればいいのか、自分の思いやりをどう人に伝えればいいのか、自分の体験をもとに考えてみました。

大磯中学校 三年 森 明日香

思いやりを持つ大切さ

障害があるといっても、違いは少ししかありません。だから、みんなと一緒に遊んだり、少し手伝ったりして仲良くなってほしいです。もししたら、もっと楽しくなると思います。

「福祉」それは、思いやりの心だと私は思います。思いやりを持つことで、自分も相手も温かい気持ちになります。そうやって支え合うことで、世の中はさらさらするのだと感じます。そのさらさらした世界を、これからの未来へとつなげていくために、私たちが頑張らないといけないのです。私は未来に向かつてどう頑張ればいいのか、自分の思いやりをどう人に伝えればいいのか、自分の体験をもとに考えてみました。

「福祉」それは、思いやりの心だと私は思います。思いやりを持つことで、自分も相手も温かい気持ちになります。そうやって支え合うことで、世の中はさらさらするのだと感じます。そのさらさらした世界を、これからの未来へとつなげていくために、私たちが頑張らないといけないのです。私は未来に向かつてどう頑張ればいいのか、自分の思いやりをどう人に伝えればいいのか、自分の体験をもとに考えてみました。



地域福祉推進委員会 研修会を開催しました

in 富士宮



◀ お話いただいた富士宮市
地域包括支援センター
センター長
土屋 幸己 氏



社協では、11月27日(水)地域福祉推進委員の方を対象に「富士宮市視察研修会」を開催いたしました。

静岡県富士宮市は、行政と地域包括支援センター、社会福祉協議会、そして地域が一体となって、認知症の方が安心して生活できるまちづくりを推進している市です。現地で担当されている方のお話を伺い、これからの大磯のまちづくりをどう進めて行くべきか、考え学ぶよい機会となりました。

富士宮市の皆様、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



「地域福祉推進委員会」ってなに？

- ・地域福祉推進委員会は、各地区ごとの福祉活動を企画推進する委員会です。
- ・町内24地区に設けられています。
- ・推進委員は、区長、民生委員児童委員、地区ボランティア、各種団体の役員等によって構成されています。
- ・地域福祉推進委員会の活動費は、町民の皆様からご協力をいただきました社協会費の4割を還元して充てています。



◆ 参加された方の声(アンケートより一部抜粋) ◆

- ・行政の強いリーダーシップに支えられ地域住民の意識改革に成功したモデルと思った。キャラバンメート、支援サポーターの人材育成が重要と思った。
- ・認知症に対する理解を深めることができた。一個人の問題としてではなく、広く地域支援の必要性を感じた。認知症予防の知識を持ち、町の支援活動の一助になるよう努力したい。
- ・だんだん地域の大切さが必要になってきました。高齢になってからではなく若いうちから地域の必要性が大切だと思いました。

県福祉大会で 各種表彰を受ける

10月17日に第62回神奈川県社会福祉大会が、県立音楽堂で開催され各賞の授与式が行われました。

神奈川県知事表彰

・吉川 松男さん

神奈川県社会福祉協議会会長表彰

・エリザベス・サンダースホーム

・エリザベス・サンダースホーム

・エリザベス・サンダースホーム

神奈川県社会福祉協議会会長感謝

・大磯町 角田 修代さん

・大磯町 小島 洋子さん

・大磯町 仲手川 千景さん

・大磯町 新倉 仁美さん

・大磯町 萩原 陽子さん

・大磯町 山口 美樹さん

・大磯町 齊藤 和代さん

授与おめでとうございます。

松尾 泰博さん

山口 敬子さん

金井 直美さん

在宅介護者の リフレッシュ交流会

大磯町社会福祉協議会では、在宅で介護をしている家族の方々を対象に、介護されている方々の『こころ』と『からだ』のリフレッシュため11月20日（水）に「在宅介護者のリフレッシュ交流会」を行いました。今回は浅草、東京ソラマチを散策しました。当日は天候にも恵まれて雷門の新しい提灯もみることができ楽しい一日となりました。参加いただいた皆様の笑顔がとても印象的でした。



ミニデイサービス 「虹の会」復活しました



大磯町社会福祉協議会の事業であるミニデイサービス「虹の会」は、拠点である大磯町役場国府支所の改修工事に伴って活動を休止していましたが、改修工事も終わり、11月6日、待ちに待った「虹の会」の再開となりました。

事業休止中にご迷惑をおかけしたところにお詫び申し上げます。また再開に向けてご尽力いただいた関係者の皆さま、そしてなによりご利用者の皆さま、ありがとうございました。



皆様からの心温まる善意、
ありがとうございます。

【寄付物品】
マックスバリュ東海(株)
マックスバリュ二宮店
車いす 1台
匿名(オムツ・衣類)
合計3件

【寄付金】
株式会社悠悠苑
たけのこの会
大磯社交ダンス愛好会
山王町商店会
大磯町農業経営士会
えぶろんの会
合計6件
総額 240,340円

9月11日から12月13日ま
でに次の方から大磯町協
にご寄付をいただきました。
福祉活動のために大切に使
わさせていただきます。
(敬称略・順不同)

あ り が と う

訪問介護ヘルパー募集

お持ちになっている資格を
活かしてみませんか？



資 格：ヘルパー2級以上
内 容：大磯町内の訪問介護
時 間：8：30～17：15の間
給 与：時給1,200円～
(ただし、3ヶ月間は研修期間)
勤 務：月曜～金曜の間のシフト制
(土曜・日曜については応相談)

募集期間：随時受け付けています。

●お気軽にお問い合わせ下さい。

社会福祉法人 大磯町社会福祉協議会
大磯ケアセンターさざれ石 訪問介護事業所
電話 61-9390

配食サービス協力員募集

場 所：大磯町役場国府支所又は
町立福祉センターさざれ石
日 時：週1～3日(月・木・金)
午後1時から午後4時(変更有)
協力内容：1. 高齢者配食弁当の調理
協力費 1,500円/半日
2. ご利用者自宅へお弁当配達
協力費 500円/1回

お問い合わせ

大磯町社会福祉協議会
電話 61-9390



皆様のご協力をお待ちしています



ともしび運動

『傾聴ボランティア養成講座』 のお知らせ

「傾聴」とは、相手のお話を“聴く”ことです。
その技術を学び、施設などでボランティア活動
をしてみませんか！

と き：全4日(その他1日施設実習あり)
1月29日(水)、2月5日(水)、2月17日(月)、3月3日(月)
いずれも10：00～12：00

ところ：福祉センターさざれ石

参加費：500円(資料代)

対 象：町在住の方。全日程受講可能な方で、
講座終了後、傾聴ボランティアとして活動
していただける方。

問い合わせ・申し込み：

大磯町地域包括支援センター 61-9966

* 編集後記 *

昨年度もしゃきようおおい
そをお手にとつていただきあ
りがとうございました。また、
製作にご協力いただきました
皆様の笑顔に感謝申し上げます。
本年も皆様に元気をお届け
できるような紙面づくりを目
指していきたいと思ひますの
で、どうぞよろしくお願ひいた
します。